

メディキットエクステンションチューブ

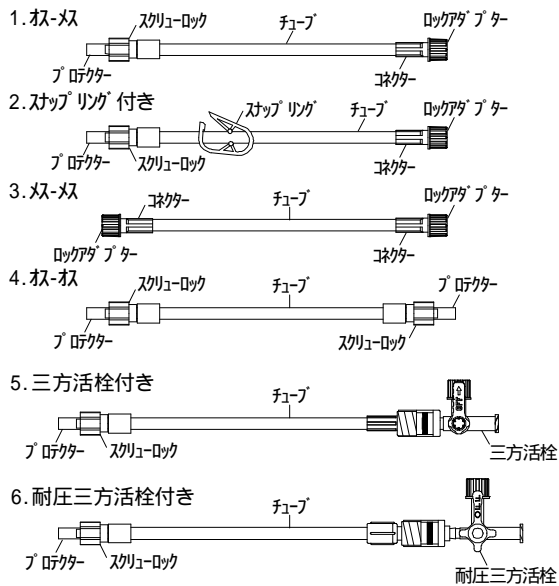
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・再滅菌禁止

【形状・構造等】

<各部の名称>(代表図)



本品はポリ塩化ビニル〔可塑剤：フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)〕を使用している。

【性能、使用目的、効能又は効果】

留置針、カテーテルなどとチューブを接続して治療、診断を行うときその間に連結して、適当な長さを保つことが出来る延長チューブである。

【操作方法又は使用方法等】

1. 包装を開封する。
2. ロックアダプター及びプロテクターを外す。
3. 留置針、血液回路等と接続する。

【注意】 接続部に薬液を付着させないこと。緩みが生じる恐れがある。

【注意】 使用中は接続部に緩みがないか、定期的に確認すること。

<使用方法に関連する使用上の注意>

- ・チューブが折れ曲がらないようにテーピングすること。
- ・鉗子でクランプする場合、鉗子の根元でクランプしないこと。チューブを傷つける恐れがある。
- ・接続部に薬液(アルコール、消毒液、局所麻酔剤等の薬剤、油性の造影剤など)の付着は避けること。
- ・包装に耐圧の記載があるものでは、耐圧以上の設定を行わないこと。

【使用上の注意】

- ・本品は可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出する恐れがあるので、注意すること。
- ・包装が水濡れ、開封、汚損している場合や、製品に破損などの異常が認められる場合には使用しないこと。
- ・包装を開封したら速やかに使用すること。
- ・使用後は感染防止に留意し、安全な方法で処理すること。
- ・全ての操作は無菌的に行うこと。
- ・本品は、手技に精通した術者が使用すること。
- ・三方活栓から油性造影剤、脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含有する薬剤を投与する際は、十分注意すること。三方活栓が破損し薬液が漏れる可能性がある。
- ・三方活栓は、アルコールを含む薬剤で消毒しないこと。ひび割れが生じる恐れがある。
- ・三方活栓とコネクターを接続するときは過度に締め付けないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

<貯蔵・保管方法>

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

<有効期間・使用の期限>

包装の使用期限を参照。(自己認証による)

【包装】

5~100本/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：東郷メディキット株式会社

住所：〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6

電話番号：0982-53-8000

製造業者：東郷メディキット株式会社

住所：〒113-0034 東京都文京区湯島 1丁目 13番 2号

販売業者：メディキット株式会社

住所：〒113-0034 東京都文京区湯島 1丁目 13番 2号

電話番号：03-3839-0201

